**言葉と事実　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　めあて・ふりかえり表**

**組　名前（　　　　　　　　　　）**

１　めあてのポイント（ア・イ・ウ）と、説明

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | **ア　言葉の知識・技** | **イ　見方・考え方** | **ウ　学習への思い・態度** |
| クリップアート が含まれている画像  自動的に生成された説明クリップアート が含まれている画像  自動的に生成された説明クリップアート が含まれている画像  自動的に生成された説明**説明** | ①文のつくりや、説明の流れが分かる。 ☆どこに筆者の問いがあるだろう☆どの段落で事例が変わるだろう。☆どの文に筆者の考えがあるだろう。②要点を表す大事な言葉や文に　気付く。☆くり返し出てくる大事な言葉は何か。☆中心となる文か、それを説明する文か。☆文末表現は事例なのか、筆者の考えか。**☆要旨はどこにあるか。ズバリ、これだ！**③文章に出てくる事例と要旨を引用する。☆事例を引用する。☆意味段落に書かれた筆者の考えを引用する。☆要旨を引用する。 | 1. 書かれていることから、意味段落を見付けて、小見出しを付ける。

☆体言止めで、できるだけ短い小見出しにする！☆大事な言葉をけずらないで、残す！②書かれていることから意味段落ごとの内容を整理する。☆意味段落の事例の　要点は何か。短く！☆意味段落の筆者の考えの要点は何か。短く！☆書かれ方の特徴を発見する。**☆要旨を短くまとめると、ズバリ、こうだ！**③ 要旨（200文字以内）と、それに対する自分の感想を150字以上200字以内でまとめる。☆字数以内に要旨を書く☆要旨に対する感想を字数以内で書く。☆生活や経験に寄せて感想をくわしくする。④まとめた感想を友達と話し合い、友達の感想のよさを見つける。☆こういう見方もできるんだ！と、新発見。☆自分と、にている所。 | ①説明の流れを自分で確かめて、自分や友達と整理しようとする。 ☆友達にたよる前に、もう一度読み直す。☆先生にたよる前に、　友達と相談する。②書かれている言葉や文のつながりを読み、そこから考える。☆何行目のここに「A」と書いてあることをBと考えられる。☆そのことは、何行目に　ある「…」とつながる。③自分の感想を、友達に伝わるようにまとめようとする。武器, ブラス ナックル が含まれている画像  自動的に生成された説明☆正しい日本語で、習った漢字を使う。☆理由をくわしく説明する。④昨日の学習をふまえて、今日のめあてをもつ。昨日は…だったから、今日は～をめあてにして学習しよう！ |

２　今日のめあてに対するふりかえり

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 学習した日 | 今日のめあて | ふりかえり |
| （　　）…今日のめあては◎・〇・△のどれか。記号を書く。◎：☆がすべてできた！ ○：できた所と、もう少しの所がある　△：もう少しだった視点 一　どうして、その記号（◎・○・△）を選んだのか。視点 二　今日の学習で、よく分かったこと。（あまり、よく分からなかったこと）視点 三　明日からもっと学習してみたいことや、明日のめあてと、その理由。 |
| ６/28 | イ―① | （○）一　話のつくりは分かったが、事例の要点が分からなかったから。ニ　…の事例から、筆者の考えが～だと分かった。三　自分の感想をもちながら、筆者の要旨を生活に置きかえて考えてみたい。 |
|  |  | （　　） |
|  |
|  |  | （　　） |
|  |
|  |  | （　　） |
|  |
|  |  | （　　） |
|  |
|  |  | （　　） |
|  |
|  |  | （　　） |
|  |
|  |  | （　　） |
|  |
|  |  | （　　） |
|  |
|  |  | （　　） |
|  |
|  |  | （　　） |
|  |